

コミュニティ 佐潟だより



令和3年7月号

新会長挨拶

向暑の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃よりコミュニティ佐潟の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

この度、令和3年度総会（書面議決）にて新しく会長に選任されました高島圭介です。

石黒伸夫前会長の急逝の報に接し、あらためて地域の代表として故人のご冥福を切にお祈り申し上げます。また生前の多大なるご功勞に対して、敬意と感謝の意を表したいと思います。

私は常に明るい未来を信じて、夢と希望に向かうことを信条としています。その上で「信頼」という言葉を大事にしています。地域と行政との信頼関係を築き、地域が互いの信頼のもとに結ばれ、ひとつになる。そして課題を解決する。それが私の希望です。

今後、地域は国道116号線、新潟西道路の4車線化と中央環状線の開通が発展の基盤になっていきます。

チャンスを的確に捉えて、地域の力を結集し活気ある街づくりを目指していきたいと思えます。

コロナ禍が一日も早く終息することを祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

会長 高島圭介

令和3年度 区政懇談会

去る6月25日、赤塚連絡所内において、笠原西区長をはじめ西区職員11名とコミュニティ佐潟三役及び事務局の7名による意見交換会が開催されました。

冒頭、6月にご逝去された石黒伸夫前コミュニティ佐潟会長のご冥福を祈って全員で黙祷を捧げ、その後笠原区長より追悼の意と挨拶がありました。

議題① 木山小学校区地域検討委員会について

この度『木山小学校区検討会』が立ち上がり話し合いを始めたが、区としては校区合併を含め街づくりをどう考えていくのか。

回答

140年の歴史ある小学校が廃校となれば地域住民も不安があるだろうと予想される。教育環境、地域拠点としてどうしていくのか、よく考える必要がある。区・教育委員会も共に考えていきたい。

コミュニティ佐潟側からは、合併ありきではなく、児童減少に歯止めをかける対策をリードしてもらいたいとの意見も出ました。

議題② メイワサンピアの公設民営について

メイワサンピア閉鎖後3年が経過し、廃墟になりつつある。新潟市の公設民営はあり得ないのか。

回答

赤塚地域の活性化のために必要ではとの思いはあるが、市としては既存施設の合理性を図っているところであり、新たな施設の取得の可能性は無い。あくまで民間の施設なので、所有者の判断にお任せする。

その他に、新潟市沖の洋上風力発電についての現状と、海岸線の松くい虫の防除や避難情報等の変更についてなどの情報提供がありました。



みんなの広場

あ

ひ

る

の

子



6月25日(金) 赤塚公民館でコミュニティ佐潟主催、西地区公民館共催による「あひるの子」が開催されました。「あひるの子」とは、赤塚地域の子育て中の保護者の不安解消と地域のつながりづくりを目的に、赤塚地区民生委員児童委員と西地区公民館が主体になって企画された事業です。

4か月から2歳8か月の乳幼児、親子7組15名が参加しました。田辺あきおさんを講師に迎え、前半はギターに合わせて歌を歌いながらの親子の触れ合い、後半はマスキングテープやシール、ペンなどを使っての子どもアルバム作りをしました。最初は、少し緊張している様子でしたが次第に緊張がほぐれ、赤ちゃんも自由に動いたり声をあげたりする姿が見られました。

参加した方からは、「育児の息抜きになり楽しかった。」「色々な人と関わりを持てて良かった。」という声が聞かれました。ほのほのとした温かい時間のひと時でした。

第2回は7月16日(金)、第3回10月頃、第4回令和4年2月頃の予定です。

時間は、午前10:00～11:30まで(受付9:45より)

お申込みは西地区公民館(025-261-0031)までお願いします。



リトミック



アルバム作り



マジックショー・マジック教室を開催

7月3日(土) 木山小ふれあいスクールと木山小学校区自治会との共催で、講師に地元在住のマイク太田さんを迎え、新型コロナウイルス感染対策に留意しながらマジックショーとマジック教室を開催しました。園児から高齢者まで約50名の皆さんが参加しました。

マジックショーは、様々なマジックを披露してもらい参加者の目はくぎ付けでした。マジック教室では、ストーリーを使ったマジックを教えてくださいました。なかなか上手いかずマイク太田さんからゆっくりと教えてください、できた時は皆さんとても満足そうでした。

コロナ禍のなか、参加した子ども達や高齢者の皆さんにとって楽しいひと時を過ごすことができ、地域のふれあい交流の場となりました。



マジックショー



マジック教室